

ユーザー各位

IJCAD 2026 バージョンアップ概要

2026 年 2 月

インテリジャパン株式会社は、2026 年 2 月 2 日に IJCAD 2026 (Build : 251229) をリリースいたしました。本資料では、IJCAD 2026 について前バージョンから新しくなった点をご案内いたします。

内容

ユーザー各位	1
既存機能の強化	4
IJCAD 汎用機能	4
◆DIM コマンドの強化 (LT/STD/PRO)	4
◆ファイルタブ・レイアウトタブの強化 (LT/STD/PRO)	5
◆PASTESPEC コマンドの強化 (LT/STD/PRO)	6
◆コマンド実行中の選択循環に対応 (LT/STD/PRO)	7
新機能の追加	8
IJCAD 汎用機能	8
◆RVTIMPORT コマンドの追加 (PRO)	8
◆IFCEXPORT コマンドの追加 (PRO)	8
◆BREAKATPOINT コマンドの追加 (LT/STD/PRO)	8
◆DWGUNITS コマンドの追加 (STD/PRO)	8
◆システム変数 SHOWALLIFCENTITIES の追加 (LT/STD/PRO)	9
◆ハードウェアアクセラレーション機能の追加 (ベータ版) (LT/STD/PRO)	9
◆IJ コンバーターの追加 (PRO)	11
◆IJ リーダーの追加 (STD/PRO)	12
その他アップデート事項	12
◆DATAEXTRACTION の変更 (LT/STD/PRO)	12
◆プロパティ表示の変更 (LT/STD/PRO)	12

◆オフラインヘルプの刷新（LT/STD/PRO）	12
◆開発環境を .NET 8 へアップグレード（LT/STD/PRO）	13
◆インストーラー画面の刷新（LT/STD/PRO）	13
◆製品アイコンの変更（LT/STD/PRO）	13
◆ライセンスの有効期限に関する通知ダイアログの仕様変更（LT/STD/PRO）	13
不具合の修正	14
IJCAD 汎用機能	14
＜IJCAD に関するお問い合わせ窓口＞	17

画面は開発中のものにつき、製品とは異なる場合があります。
 次ページ以降、各見出しの右に表示されているカッコ内の表記は対象となる IJCAD のグレードです。
 例：（LT/STD/PRO）… すべてのグレード、（STD/PRO）… LT 以外のグレード

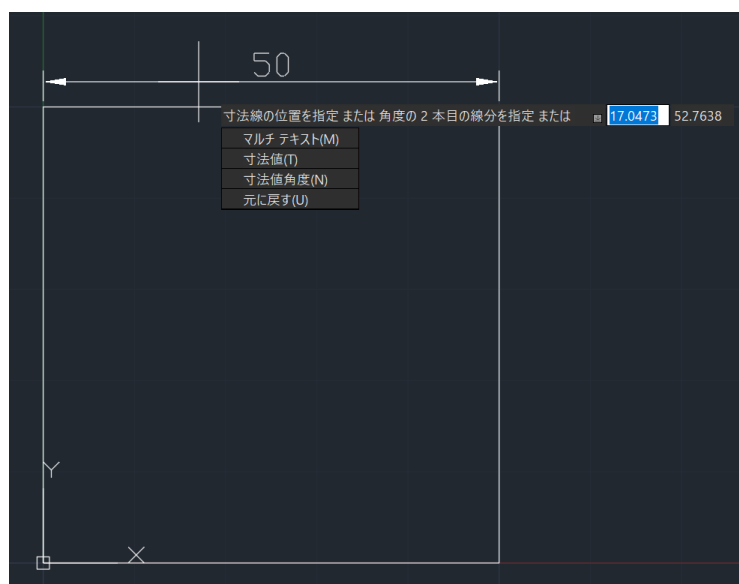
既存機能の強化

IJCAD 汎用機能

◆DIM コマンドの強化 (LT/STD/PRO)

オブジェクトにカーソルを合わせると、オブジェクトに適した寸法のプレビューが自動的に表示され、素早く作図できます。また、任意の点を指定して寸法を記入したり、オプションを指定して目的に応じた寸法を作成することも可能です。

オブジェクト タイプ	自動で認識・プレビューされる寸法
線分	長さ寸法、垂直寸法、水平寸法、平行寸法
円	直径寸法
円弧	半径寸法/折り曲げ半径寸法/弧長寸法
ポリライン	選択したセグメントに応じて長さ寸法または半径寸法

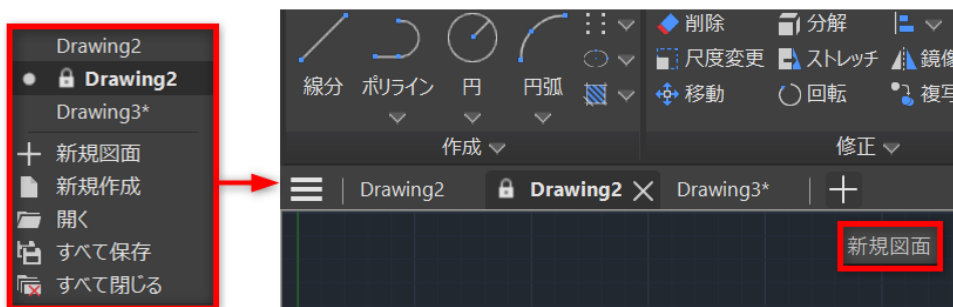


◆ファイルタブ・レイアウトタブの強化（LT/STD/PRO）

ファイルタブバー

新しいボタンの追加により、新規図面の作成・表示・切り替えがすべてタブバー上で実行できるようになり、作業効率が向上しました。

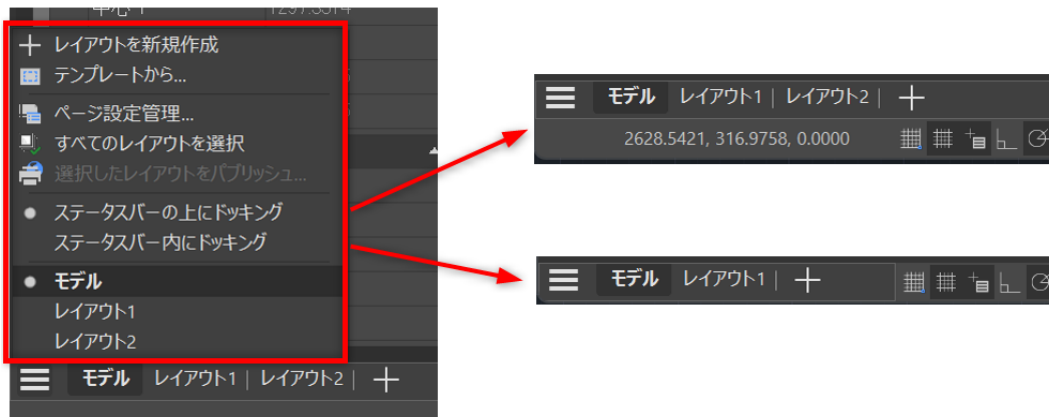
- 作成ボタン「+」：クリックすると新規図面が開かれます。
（QNEW コマンドが使用する、指定済みテンプレート ファイルに基づきます。）
- リストボタン「≡」：開いている図面をリスト表示します。
新規図面の作成や保存なども可能です。
- ファイルの状態がより明確に表示されるようになりました。
 - 読み込み専用の図面は、ファイル名の先頭に鍵マーク「🔒」が付きます。
 - 変更を加えた図面は、ファイル名の末尾にアスタリスク（*）が表示されます。 ※新規図面の場合も同様に表示されます。また、保存を実行するとアスタリスクは消えます。



レイアウトタブバー

レイアウト図面のリスト表示、ステータスバーへのドッキング設定が可能になりました。

- リストボタン「≡」：開いている図面をリスト表示します。
- ステータスバーの上、または内のどちらかにドッキング設定が可能になりました。

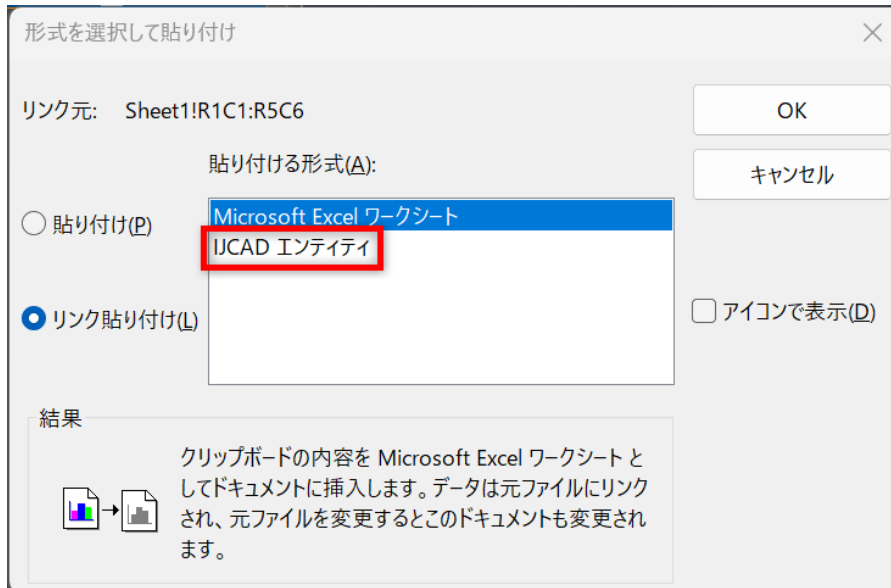


◆PASTESPEC コマンドの強化（LT/STD/PRO）

「リンク貼り付け」時に「IJCAD エンティティ」オプションが選択可能になりました。

「IJCAD エンティティ」として貼り付けると、自動的にデータリンクが作成され、
 DATALINKUPDATE コマンドで更新が可能です。

また、「IJCAD エンティティ」に変換できない場合は、OLE オブジェクトとして貼り付けられます。



◆ コマンド実行中の選択循環に対応（LT/STD/PRO）

コマンド実行中に「選択の循環」機能が利用可能になりました。図形が重なり合っている場所でも、リストから目的のオブジェクトを選択することができます。

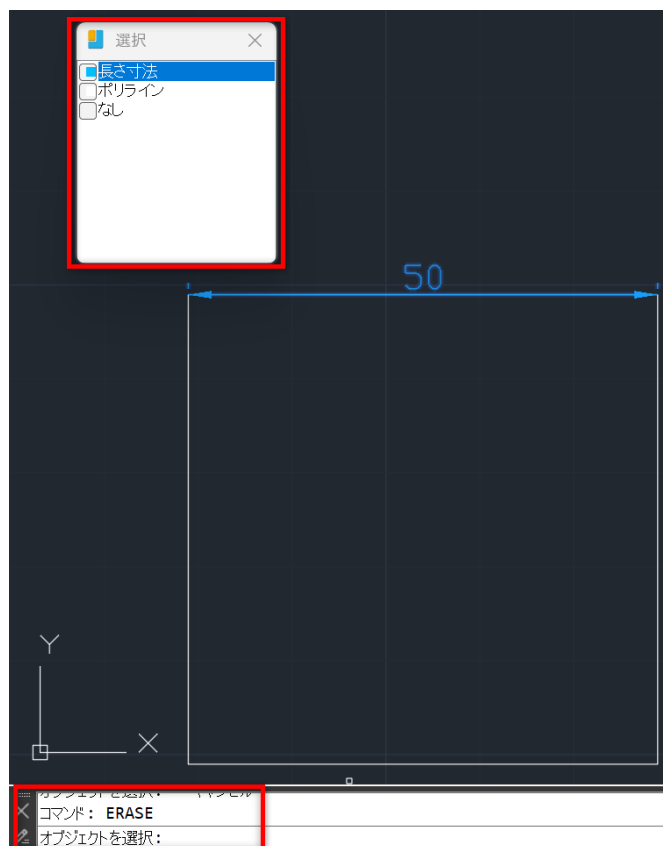
設定方法

- SELECTIONCYCLING（システム変数）

値	説明
0	表示オプションを無効にします。
1	形状のみを表示します。
2	マークと選択ダイアログ ボックスを表示します。

注意点

CTRL+W キーを押すと、現在の設定を切り替えます。SELECTIONCYCLING が負の値のとき、循環選択は無効ですが、設定は保存されています。



新機能の追加

IJCAD 汎用機能

◆RVTIMPORT コマンドの追加（PRO）

Revit ファイル（.rvt / .rfa）読み込みに対応しました。

OPEN コマンドや RVTIMPORT コマンドでファイルを読み込むと DWG 形式で開かれ、IMPORT コマンドで読み込むと現在の図面に挿入されます。

◆IFCEXPORT コマンドの追加（PRO）

IFC ファイル（.ifc）とその組み込み BIM 情報の書き出しが可能になりました。

◆BREAKATPOINT コマンドの追加（LT/STD/PRO）

従来の「点で部分削除」機能を独立したコマンド「BREAKATPOINT」として実装しました。これにより、コマンドラインからの直接入力による起動が可能になりました。

◆DWGUNITS コマンドの追加（STD/PRO）

図面の単位変換に関する設定を一括で行うことが可能になりました。

コマンド: DWGUNITS

作図単位:

1. インチ
2. フィート
3. ミリメートル
4. センチメートル
5. デシメートル
6. メートル

長さの単位 <3>: 1

作図単位表示形式:

1. 指数表記
2. 十進表記
3. 工業図面表記
4. 建築図面表記
5. 分数表記

注意点

- 長さの表示形式や精度の設定は、寸法スタイルの設定には影響しません。
- ダイナミックブロック、OLE オブジェクト、プロキシオブジェクトは変換の対象に含まれません。

◆システム変数 SHOWALLIFCENTITIES の追加 (LT/STD/PRO)

建物エンティティに関連付けられていない IFC ファイル内のエンティティの表示と非表示を制御します。

- タイプ：整数
- 初期値：0

値	説明
0	建物エンティティに関連付けられていない、IFC 図面内のエンティティを非表示にします。
1	建物エンティティに関連付けられていない、IFC 図面内のエンティティを表示します。

◆ハードウェアアクセラレーション機能の追加 (ベータ版) (LT/STD/PRO)

ハードウェアアクセラレーションの制御が可能になりました。

本機能を有効にすることで、以下のような表示が可能です。

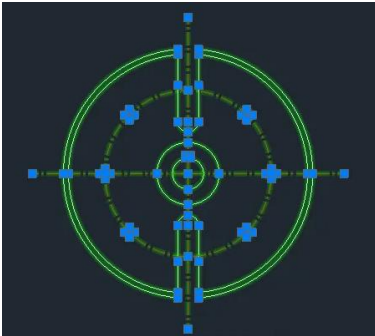
注意点

本機能はベータ版のため、表示が不安定になる場合があります。

あらかじめご了承ください。

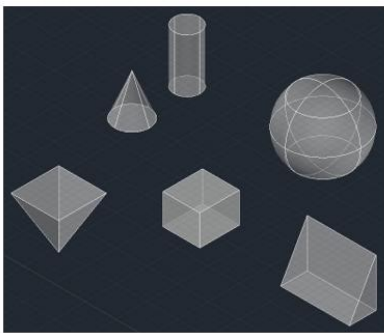
ハイライト表示

オブジェクト選択時に、ハイライト表示が可能になりました。また、ハイライト表示の色を SELECTIONEFFECTCOLOR（システム変数）で設定することも可能です。

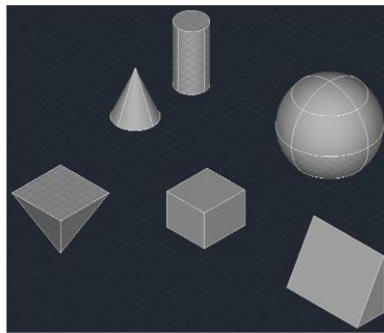


表示スタイル

一部の表示スタイルにおいて表現が変更されます。



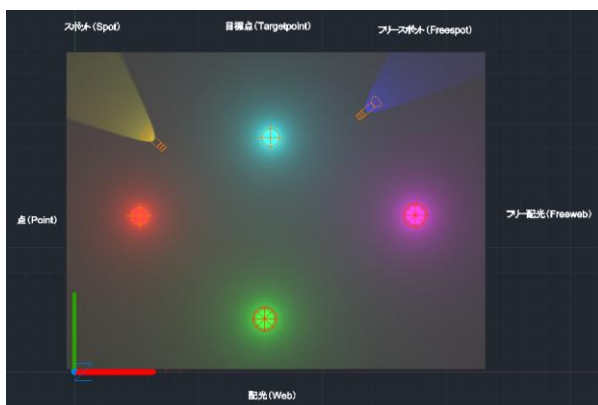
IJCAD 2026



IJCAD 2025

ライティング

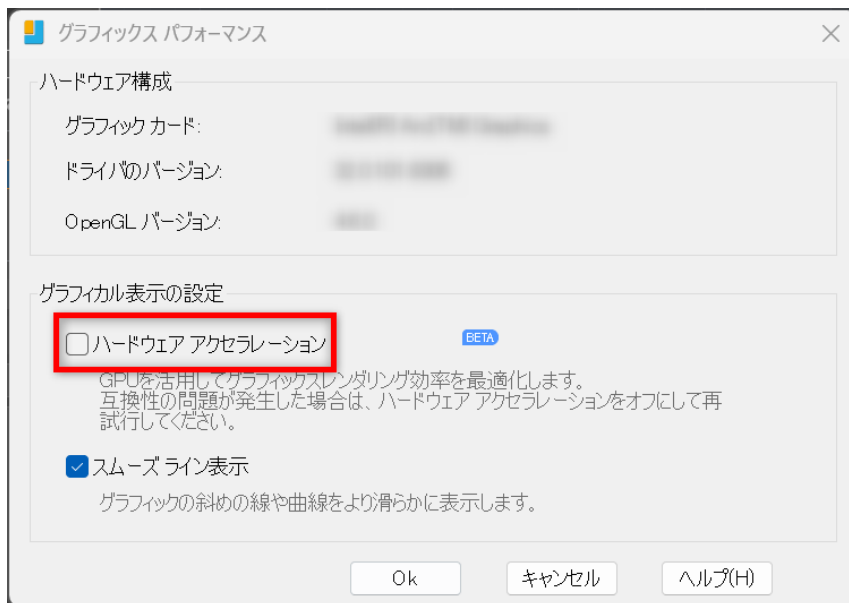
各光源のライティングが、リアルタイムプレビューに基づいて調整が可能になりました。



設定方法

- GRAPHICSCONFIG コマンド

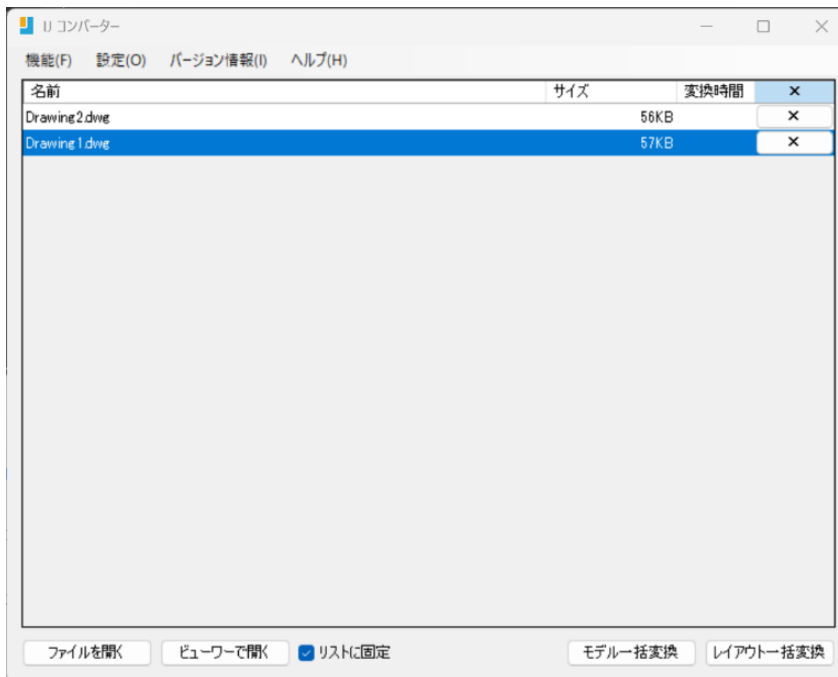
「グラフィックスパフォーマンス」ダイアログを表示し、
「ハードウェアアクセラレーション」チェックボックスから設定を切り替えます。



◆IJ コンバーターの追加（PRO）

複数のモデル・レイアウト図面を様々な拡張子のファイルへ一括変換することが可能になりました。リストに図面をドラッグ&ドロップで追加し、変換ボタンをクリックするだけで、指定した任意のフォルダへ一括保存されます。また、ラスタ PDF 変換にも対応しています。

パネル：[PRO] タブ > [ツール] パネル > [IJ コンバーター]から起動が可能です。



◆IJ リーダーの追加 (STD/PRO)

IJCAD 公式ガイドブックの閲覧が可能になりました。

パネル：[PLUS] タブ > [ツール] パネル > [IJ リーダー] から起動が可能です。

その他アップデート事項

◆DATAEXTRACTION の変更 (LT/STD/PRO)

DATAEXTRACTION コマンドで書き出したファイルの拡張子を「.gxe」に変更しました。

◆プロパティ表示の変更 (LT/STD/PRO)

カラーブックで選択した色のプロパティ表示を、RGB 値から「名称」に変更しました。

◆オフラインヘルプの刷新 (LT/STD/PRO)

パネル：[ヘルプ] タブ > [ヘルプ] パネル > [ヘルプ]から起動が可能です。

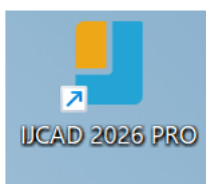
◆開発環境を .NET 8 へアップグレード（LT/STD/PRO）

.NET API の開発環境を「.NET Framework 4.8」から「.NET 8」へ変更しました。

.NET API をご利用の場合、.NET Framework 4.8 ベースのプロジェクトを .NET 8 へアップグレードし、再ビルドする必要があります。

◆インストーラー画面の刷新（LT/STD/PRO）

◆製品アイコンの変更（LT/STD/PRO）



IJCAD 2026



IJCAD 2025

◆ライセンスの有効期限に関する通知ダイアログの仕様変更（LT/STD/PRO）

表示間隔を「60 日、30 日、15 日、1 週間から毎日」に変更しました。

マルチライセンスの場合は、IJ アカウントが管理者アカウントの場合のみ表示されます。

また、ダイアログは以下のコマンドによって制御することが可能です。

- ABLECHKLIMIT：ダイアログ表示を有効にする
- DISABLECHKLIMIT：ダイアログ表示を無効にする



不具合の修正

IJCAD 汎用機能

1. [7039] : HATCH コマンドで透過性を設定したオブジェクトを選択した時の表示が透過されていない不具合を修正。
2. [7548] : プロパティパレットの画層プルダウンに外部参照の画層が含まれている不具合を修正。
3. [9309] : PUBLISH コマンドの「パブリッシュオプション」にて「命名規約」のデフォルト値が「ファイル名を要求」ではない不具合を修正。
4. [9361] : 右クリックメニューの繰り返しで、ツールバーのボタンから起動した DIESEL マクロ全体が繰り返しできない不具合を修正。
5. [9547] : MTEXT コマンドで、コーナーを指定したときに文字入力範囲が AutoCAD と異なる不具合を修正。
6. [10101] : OVERKILL コマンドで、法線の値が異なるオブジェクトは重複削除できない不具合を修正。
7. [10247] : PUBLISH コマンドでビューポートをアクティブにした状態で出力すると、文字が見切れて、位置もズレた状態で出力される不具合を修正。
8. [10302] : PLOT コマンドのプロッタ環境設定エディタで、特定のプリンタで [TrueType 文字] が使用できない不具合を修正。
9. [10414] : VIEWPORTS コマンドでビューポートを 1 つ削除すると、残っているビューポートの文字が消えてしまう不具合を修正。
10. [10427] : 特定図面を開いたときに文字の角度が変更されてしまう不具合を修正。
11. [10431] : IJCAD 起動後に半角/全角キーを押したとき、1 回目で IME 入力を切り替えて入力できない不具合を修正。
12. [10497] : DIMTEDIT コマンドで半径寸法を選択すると、マウスを動かしたときの挙動が AutoCAD と異なる不具合を修正。
13. [10522] : TEXT コマンドで作成した全角の文字列をダブルクリックで編集状態にすると、位置が左に動いて表示される不具合を修正。
14. [10524] : FREESCALE コマンドで、アタッチしたラスターイメージを選択すると、外枠のみ残りイメージが削除される不具合を修正。
15. [10525] : COPYCLIP コマンドで特定のブロックをコピーすると異常終了する不具合を修正。

16. [10527] : OPTIONS コマンドの [元に戻す/やり直し] オプションのチェックを1つでも外した設定にすると、CAD を再起動してもシステム変数 DBMOD の値が「0」にならない不具合を修正。
17. [10535] : ダイナミック入力が入オンのとき、MEASUREGEOM コマンドの距離オプションで長さを指定すると、正しい距離にならない不具合を修正。
18. [10537] : HATCH コマンドで作成したハッチングの原点をグリッポ操作で動かすことができない不具合を修正。
19. [10538] : SCALE コマンドで、尺度変更で拡大・縮小したハッチングの「オブジェクトプロパティの面積部分の値」が正常に表示されない不具合を修正。
20. [10543] : QUICKCALC コマンドで、「2つの点の距離」の合計を求めることが出来ない不具合を修正。
21. [10544] : 特定のダイナミックブロックで、円形状ストレッチアクションを付与したブロックが動かない不具合を修正。
22. [10547] : BLOCK コマンドで、定義するブロックの名前を入力して Enter キーを押したとき、入力した名前から始まる別のブロックがすでに定義されていた場合に、そのブロックの名前に勝手に置き換わる不具合を修正。
23. [10572] : QUICKCALC コマンドで、「2つの点で定義された直線の角度」の引き算ができない不具合を修正。
24. [10584] : 特定図面の特定の向きで、SOLIDEDIT コマンドで面が選択できない不具合を修正。
25. [10585] : 特定のオブジェクトで、HATCH コマンドの「点をクリック」オプションを実行するとき、AutoCAD とハッチングの作成され方が異なる不具合を修正。
26. [10586] : 特定図面でマウスホイールを最大まで Zoom すると、一時的にフリーズする不具合を修正。
27. [10587] : 特定図面でマウスホイールを最大まで Zoom すると、特定のハッチングの表示が変わってしまう不具合を修正。
28. [10611] : 「引出線と一緒に移動」で寸法値を移動し、引出線を挟んで上下2段に文字を配置した寸法線を斜めに回転すると、2段目の文字列が「文字オフセット」より離れて配置されてしまう不具合を修正。
29. [10620] : QLEADER コマンドで、システム変数 DIMTFILL を1に設定したとき、マルチテキストの背景が最前面になって引出線の一部が隠れてしまう不具合を修正。
30. [10622] : 特定の図面においてマルチ引き出し線を含む図面を IJCAD で開くと、無いはずの矢印が表示され位置がずれる不具合を修正。
31. [10637] : 特定オブジェクトに対して、コピー等の操作をしようすると、CAD がフリーズしてしまう不具合を修正。

- 32. [10652] : 特定図面で、レイアウトタブを開くと CAD の動きが遅くなる不具合を修正。
- 33. [10698] : Windows 設定でコントラストテーマを「夜空」に設定したとき、IJCAD を起動すると異常終了する不具合を修正。
- 34. [10715] : PAGESETUP コマンドで、ペーパー空間を最後に印刷の設定をオフにすると、窓選択をするときの範囲が表示されない不具合を修正。
- 35. [10717] : OPTIONS コマンドの基本設定タブで作図領域のショートカットメニューオプションのチェックが外れているとき、クイック選択を使用して、オブジェクトが選択された状態で右クリックとキャンセルを繰り返すと、意図しないメニューが表示されてしまう不具合を修正。
- 36. [10733] : 特定図面で、MOVE コマンドで「全体の寸法尺度」の値が 0 の長さ寸法を移動すると、大きく表示されてしまう不具合を修正。
- 37. [10739] : WSSAVE コマンドで特定の設定が保存されない不具合を修正。
- 38. [10752] : PLOT コマンドで、フォントを Arial に設定している文字の幅係数を文字スタイル管理の設定と異なる値にすると、印刷時に文字がずれてしまう不具合を修正。
- 39. [10754] : AutoCAD も IJCAD も入っていない PC に、IJCAD 製品をインストールした際に、Windows フォント「GDT 標準」がインストールされない不具合を修正。
- 40. [10766] : DXFIN コマンドで、特定の dxf ファイルの 3D オブジェクトがすべて表示されない不具合を修正。
- 41. [10769] : PROPERTIES コマンドで、ELEV コマンドで高度を指定後にビューを変更しても、中心 Z が 0 になる不具合を修正。
- 42. [10841] : 「リボンの最小化」にチェックがついている状態で F1 キーを押すと異常終了する不具合を修正。
- 43. [10846] : DWG ファイルの関連付けを IJCADLauncher にしたとき、エクスプローラー上から図面を開くと IJCAD が最前面表示にならない不具合を修正。
- 44. [10867] : 特定図面で、側面を表示して FLATTEN コマンドを実行すると、ブロックの一部が消えてしまう不具合を修正。
- 45. [10870] : ある特定の条件下で外部参照されたファイルを開くと違うファイルが開かれてしまう不具合を修正。
- 46. [10881] : ファイルタブバーの右クリックメニューで、CLOSEOTHERS コマンドにあたるメニュー名が AutoCAD と違う不具合を修正。
- 47. シングル、マルチライセンスの貸出時に、一部環境で起動が遅くなる不具合を修正。

< IJCAD に関するお問い合わせ窓口 >

システムメトリックス株式会社

ウェブ : <https://www.ijcad.jp/>